

広島市感染症週報

広島市感染症対策協議会・広島市感染症情報センター

■コメント

1 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)

定点当たり8.14人と増加し、広島県が設定した新型コロナ医療ひっ迫注意報基準値(定点当たり8)を上回りました。(次ページ参照)

2 伝染性紅斑

定点当たり2.32人の報告がありました。減少傾向ですが、多い状況が続いており、注意が必要です。妊婦が感染すると胎児水腫や流産を引き起こす可能性があるため、特に注意が必要です。

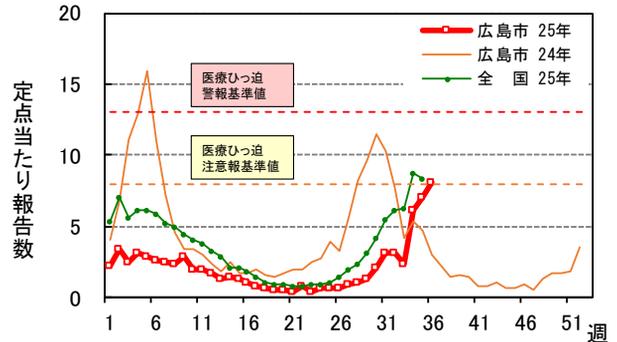
3 手足口病

定点当たり0.68人の報告がありました。第30週以降減少傾向でしたが、再び増加しており、注意が必要です。

4 レジオネラ症

1件の報告がありました。今年の累計は24件となり、昨年の年間報告数(23件)を上回りました。

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の流行状況



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(注)	過去5年間	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(注)	過去5年間	発生記号
ARI	急性呼吸器感染症(ARI)	1983	56.66				小児科	突発性発しん	3	0.14	0.22		
	インフルエンザ	-	-	0.35				ヘルパンギーナ	10	0.45	0.71		
	新型コロナ(COVID-19)	285	8.14					流行性耳下腺炎	1	0.05	-		
小児科	RSウイルス感染症	9	0.41	0.75			眼科	急性出血性結膜炎	-	-	-		
	咽頭結膜熱	9	0.41	0.16				流行性角結膜炎	12	1.50	0.40		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	46	2.09	1.02			基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-		
	感染性胃腸炎	111	5.05	2.43				無菌性髄膜炎	2	0.33	-		
	水痘	3	0.14	0.12				マイコプラズマ肺炎	6	1.00	0.83		
	手足口病	15	0.68	1.70				クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-		
	伝染性紅斑	51	2.32	-				感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-		

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↔	↔	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

急性呼吸器感染症(ARI)定点数(内科・小児科)	35
小児科定点数	22
眼科定点数	8
基幹定点数	6

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	2	91	70歳代、80歳代
4	A型肝炎	1	5	20歳代・推定感染地域: 国外
4	レジオネラ症	1	24	70歳代
5	後天性免疫不全症候群	1	5	30歳代・エイズ
5	梅毒	6	106	20歳代・3人、30歳代・1人、40歳代・1人、70歳代・1人
5	百日咳	24	863	10歳未満・4人、10歳代・7人、20歳代・3人、30歳代・2人、40歳代・5人、50歳代・1人、60歳代・1人、70歳代・1人

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	報告地	週	急性呼吸器感染症 (ARI)	インフルエンザ	(COVID-19) 新型コロナウイルス	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア肺炎	(ロタウイルス)	感染性胃腸炎
			広島市	第32週	1,889	2	108	17	8	54	96	5	10	86	3	28	-	-	7	-	-	-	27
第33週	500	2	60	4	-	13	31	3	5	27	2	2	1	-	7	-	-	-	25	-	-	-	
第34週	1,629	1	215	15	5	33	94	8	5	71	6	7	-	-	8	-	-	2	9	-	-	-	
第35週	1,580	2	245	17	8	47	111	4	6	65	7	1	-	-	6	-	-	1	14	-	-	-	
第36週	1,983	-	285	9	9	46	111	3	15	51	3	10	1	-	12	-	-	2	6	-	-	-	
広島市	第32週	53.97	0.06	3.09	0.77	0.36	2.45	4.36	0.23	0.45	3.91	0.14	1.27	-	-	0.88	-	-	-	4.50	-	-	-
第33週	19.23	0.08	2.31	0.29	-	0.93	2.21	0.21	0.36	1.93	0.14	0.14	0.07	-	-	1.17	-	-	-	4.17	-	-	-
第34週	46.54	0.03	6.14	0.68	0.23	1.50	4.27	0.36	0.23	3.23	0.27	0.32	-	-	-	1.00	-	0.33	1.50	-	-	-	-
第35週	45.14	0.06	7.00	0.77	0.36	2.14	5.05	0.18	0.27	2.95	0.32	0.05	-	-	-	0.75	-	0.17	2.33	-	-	-	-
第36週	56.66	-	8.14	0.41	0.41	2.09	5.05	0.14	0.68	2.32	0.14	0.45	0.05	-	-	1.50	-	0.33	1.00	-	-	-	-
全国	第34週	47.54	0.31	8.73	0.77	0.32	1.34	4.09	0.26	0.46	2.07	0.34	0.97	0.04	0.01	1.13	0.03	0.07	0.98	0.01	-	-	-
第35週	49.75	0.35	8.37	1.28	0.25	1.58	4.33	0.19	0.51	2.03	0.33	1.19	0.05	0.01	1.08	0.01	0.07	1.05	-	-	-	0.01	

■病原体検出状況(ARIサーベイランス)

感染症発生動向調査に基づくARI病原体定点医療機関からの搬入分のみ掲載

検体採取週	検査検体数	陽性検体数*	A(H1N1)2009型 インフルエンザウイルス	A(H3)型 インフルエンザウイルス	B型インフルエンザウイルス (ヒクトリア系統)	B型インフルエンザウイルス (山形系統)	新型コロナウイルス (SARS-CoV-2)	A型RSウイルス	B型RSウイルス	ヒトメタニューモ ウイルス	パラインフルエンザ ウイルス1型	パラインフルエンザ ウイルス2型	パラインフルエンザ ウイルス3型	パラインフルエンザ ウイルス4型	パラインフルエンザ	ライノウイルスノ エンテロウイルス	アデノウイルス
第31週	19	9					2	1	1							6	1
第32週	20	9					1								1	7	1
第33週	5	4						1		1					1	1	
第34週	13	9					4		1							4	1
第35週	14	9					4	2	2						1	2	

* 同一検体からの複数ウイルス検出例を含む(検査:広島市衛生研究所)

詳しくはホームページで [広島市 病原体](#)

■新型コロナ医療ひっ迫注意報基準値を上回りました(広島市)

8月21日から、広島県内全域に「新型コロナ医療ひっ迫注意報」が発令中です。
以下の点に注意し、感染予防対策に取り組みましょう。

【予防のための注意点】

- ◆ 発熱等の体調不良時は、外出、出勤、登校・登園を控えましょう。
- ◆ 手洗いや換気などの基本的な感染対策を行いましょう。
- ◆ マスク着用推奨場面(医療機関や高齢者施設等の訪問時)でのマスクの着用を徹底しましょう。
- ◆ 軽症時は自宅療養し、検査や診断書発行等のための救急受診を控えましょう。
- ◆ 重症化リスクの高い方(高齢者、基礎疾患を有する方、妊婦など)や症状が重く受診を希望される方は、事前に医療機関に連絡の上、受診しましょう。
- ◆ 救急相談センター(#7119)では、受診に関する相談を受け付けています。



【プレスリリース】市内の新型コロナ患者報告数が注意報レベルを超えました

<https://www.city.hiroshima.lg.jp/shisei/kouhou/1004010/1033044/1042739/1043126.html>

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。
<https://www.city.hiroshima.lg.jp/living/eisei/1003071/index.html>



【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp